

倉掛新聞

〈発行所〉
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長／片岡秀憲
〈編集〉
倉掛自治連合会
倉掛少年団育成会
消防井原分団第3部

井原分団第3部

小田川
土手
単独放水訓練

田中部長が指揮



令和4年井原市消防出初式が新型コロナのため中止となり、恒例の向町河原一斉放水ができなかった倉掛夏目を管轄する井原分団第3部は、定例試運転日の1月9日、田中達也部長の指揮による放水訓練を井原大橋北側の小田川堤防で実施した。

午前9時30分から可搬式小型動力ポンプを導流堤へ降ろしてエンジンを始動。

第3部団員名簿

- | | |
|------|------------|
| 部長 | 田中達也 (倉掛) |
| 副部長 | 片岡憲一 (倉掛) |
| 副部長 | 井上浩伸 (夏目) |
| 会計 | 立石浩四郎 (夏目) |
| 消防班長 | 吉川直輝 (倉掛) |
| 組長 | 佃信一郎 (夏目) |
| 団員 | 西山喬士 (夏目) |
| 団員 | 中西諒祐 (夏目) |
| 団員 | 笠原慶一 (倉掛) |
| 団員 | 瀬川隆治 (倉掛) |
| 団員 | 妹尾英哲 (倉掛) |
| 団員 | 松井淳 (夏目) |
| 団員 | 丸山裕二 (倉掛) |
| 団員 | 瀬藤慎二 (倉掛) |
| 団員 | 片山敬悟 (夏目) |
| 団員 | 和原憲一 (夏目) |
| 団員 | 鈴木紘平 (夏目) |
- ☆新入団員募集中

思い出を有り難う

倉掛少年団入退団式



倉掛少年団入退団式がつどえくるで2月20日、団員や育成会員ら約40人が出席して開かれた。

皆勤者表彰後の退団式で高橋宏真会長は「新型コロナで、できない行事もあったが、皆さまのご理解とご協力をいただき無事1年間を終えた。6年生の皆さんは中学に進んでも頑張ってください。」と語り、



小田川を水源としてホース4本をつなぎ、土手から放水。

新型コロナウイルス影響 桜まつり中止へ

井原町まちづくりの会

4月に小田川堤や桜橋公園周辺で桜まつりを開いている井原町まちづくりの会(山岡弘幸会長)は2月上旬、新型コロナウイルスの

水(写真)して機械器具の点検を行い、その後、機庫へ戻り、集合写真を撮った。

沈静化が見通せないとして、今春の桜まつりを中止すると発表した。

同会の山岡会長によると「緊急会議を招集して開催の是非を協議したが、地域の安全確保ができない限り実施すべきではないとの結論に至った」と述べ、「不要不急の外出を控えてこの難局を乗り越えましょう」と広く呼び掛けている。桜まつりの中止は3年連続。

収、秋の鬼まつりなど、思い出の作文朗読で3年間を振り返った。

次期少年団を牽引 藤井大輔会長

令和4年度入団式では新任の藤井大輔育成会長が、「楽しく安全にメリハリのあふ少年団活動を目指したい。新型コロナで行事は予定変更の可能性もあるが、しっかりと感染予防対策をして臨みたい」と語った。

ほしい」などと挨拶。

次年度団長の藤井奏太君が退団者へはなむけの言葉を贈ると6年生は、テントを張ったりカレーを作ったキャンプ、優勝したキックベースボール、出し物を考えたクリスマス会、軽トラックで地域を回った資源回

入団者紹介後、新4年生へ団帽を授与。谷愛里子副団長が「少年団活動は学校では体験できない集団作業がたくさんあります。分からないことがあれば上級生に聞いてください」と歓迎の言葉を述べ、全員で誓いの言葉を唱和した。

読売テレビ「旅ぷら」井原市で収録



具志堅用高さん郷社へ

全国を回って地域を紹介する番組「旅ぷら」(読売テレビ)の収録で1月29日、具志堅用高さん一行が井原市へ。与一記念弓道場や新町商店街、星の郷美星などを訪れ、郷社足次山神社ではブランコなどの遊具で楽しんだ。

祭祀を簡素化

郷社新講東組 & 中組

犬しめ縄の奉納は継続



郷社足次山神社拝殿へ秋季大祭前に犬しめ縄の奉納している新講の右側を奉納している新講の

中組(1番組・2番組)が倉掛公民館で1月9日、講員減少の実情をふまえた話し合いを行い、二つの組を統合することで合意した。

出席者10人による話し合いは午前10時に始まった。休講者続出で大しめ縄の奉納が今後は困難になるのではないかと懸念する人たちも多し、中組関係者は祭祀の簡素化とともに、時代に沿った持続可能な方法を提案。大当番並びにその当番組各位の負担を軽減し、

地域の伝統文化を守りたいとする意見で一致したものを。会議は正午前に終わりを解散した。同じく新講東組

も後日、4人による会合を開き、当番祭の簡素化などを取り決めた。

大師堂老朽化問題 土地は個人所有 近隣関係8軒が相談



藤井整骨院約50m北の大師堂

倉掛7組地内にある井原町四国八十八カ所霊場の三十二番札所・禅師峰寺の大師堂が老朽化している問題

で1月9日、関係する近隣8軒が倉掛公民館に集まった。建て替えの方向で意見がまとまった場合のこと

行事予定

- 3/6 井原分団第3部試運転日
- 3/6 郷社一斉清掃 8:00~10:00
- 3/11 井原中学校卒業式
- 3/12 つどえ〜る手話体験講座
- 3/12 ファミリーピンポン交流会
- 3/12 倉掛自治連合会 役員会&防犯パトロール
- 3/19 倉掛少年団育成会・役員会
- 3/19 郷社足次山神社役員会
- 3/23 井原小学校卒業式
- 3/23 サロンあすは役員会
- 3/25 井原小中学校修了式
- 3/27 郷社足次山神社春季大祭 氏子清掃&準備 8:00~
- 4/3 井原分団第3部試運転日
- 4/4 郷社まつり
- 4/8 井原小学校入学式
- 4/9 倉掛自治会予算総会
- 4/11 井原中学校入学式

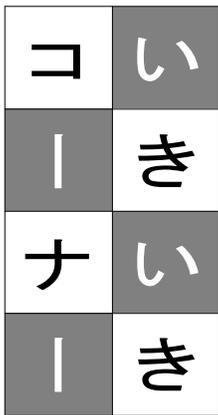
※つどえ〜るカフェはコロナ禍のため休止中
※つどえ〜る金曜朝市はコロナ禍のため休止中



考慮し、建築業者に見積りを依頼しての話し合いを行った。井原市内の真言宗の寺院に相談したところ「例えば老朽化しても、現在の場所での元々の皆さま方にお世話いただければ有り難い」との考えが示された。

この大師堂は大正5年旧3月に倉橋作次郎さんが奉納したとされる墨筆文字が梁に残っている。

「私もできたら・・・」



その言葉は何事にも代えがたい喜びでした。それから2年後自治連合会長を拝命いたしました。この年より新型コロナウイルス感染症拡大により予算総会をはじめ様々な行事が中止となり満足いく活動は出来ませんでした。

退任にあたって

合長連合会

ワクチンの2回接種が終わり、デルタ株が突然に収束しやと平常の生活に戻れるかと思ったのも束の間、今度は変異株のオミクロンが猛威を奮って第6波が到来して、最後の決算総会も開催出来ない事態となっており。感染拡大の防止は人と人との接触を減らすことですが、新型コロナ

倉掛自治連合会

会長 片岡 秀憲

現在の自治連合会役員は協力いただけそうな人に役員が勧誘に行きますが、なかなか協力頂ける方がいないのが現状です。「自治会役員を各組の当番制にしては？」という意見も出ますが、当番制にしたらした弊害が出るように思います。同好会のように役員が集まらなければ止めてしまえば良いというものはありません。自治連合会役員は無給奉仕でボランティアですが、地域のため、地域住民のため是非とも協力頂きますようお願い申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

《受講者募集》 つどえ〜る手話体験講座



手話は大切なコミュニケーションツール

- 【と き】 令和4年3月12日(土) 13:30~15:00
- 【会 場】 つどえ〜る1階
- 【講 師】 佐藤 正士 氏、橋本 房子 氏
- 【受講料】 無料
- 【申 込】 つどえ〜る 井原市井原町352-1 電話62-9090
- 【主 催】 つどえ〜る 井原市聴覚障害者協会

